

大秦鉄道線メンテナンスは4月3日～27日

太原鉄路局によれば、恒例となっている大秦線の春季メンテナンスは4月3日～27日、25日間の日程で行われ、毎日3時間は通電を停めての作業となる。大秦線の集中メンテナンスは通常年に2回、春と秋に行われており、春は25-30日間、秋は15-20日の期間である。エンドユーザーへの石炭供給確保と港湾での在庫減少抑制のため鉄道機関は作業の高速化と作業班交代の効率化を図り、鉄道が使用不能になる時間を可能な限り短縮する予定である。メンテナンス終了後には輸送効率の向上と数量増加が期待される。